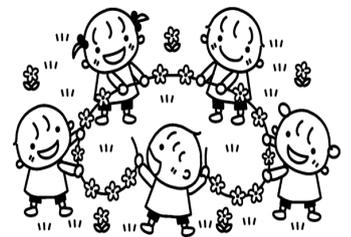




しょき

# ぜんくしろだより



全釧路教職員組合・書記古川和美 2021/5/17

‘21年度 NO4

## 学生応援プロジェクト・

桜の花も咲きました。つつじも、事務所の君子蘭も咲いています。ウキウキワクワクするはずなのですが、コロナウィルス感染拡大が続いています。

去年は学校も一斉休校になり、仕事も減ったり、失ったりと多くの国民が生活に困り、今尚、明日の食料に頭を悩ませている人もいます。



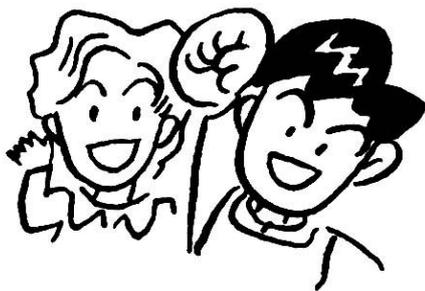
今年も咲きました!!事務所の君子蘭!!

そんな中、4月25日(日曜日)親の仕送りが



減った、バイトが減ったなどの学生を応援するために「学生応援プロジェクト」が開かれました。釧路連(釧路地区労働組合総連合)に加盟する全釧路も高教組も団体として実行委員会に加わり、物資応援、募金そしてボランティアに参加しました。たくさんの学生さんの喜びの声に触れ、私たちも元気を貰いました。ご協力していただいた皆さんお疲れ様でした。これからもプロジェクトは続きますので応援よろしくお願ひします。(裏面に事務局通信を載せました。ご覧ください)

## 新人看護師のパワハラ自死・労災不支給裁判



この裁判も3年目を迎えました。支援者の皆さんの粘り強い働きかけによってとうとう証人尋問が行われることになりました。

**2021年8月23日(月曜日午前・午後)、24日(火曜日午前)** 釧路地方裁判所にて行われます。裁判が開かれるたび、支援者もどんどん増えています。被告側(国)、原告側の両方からの尋問が行われる予定です。

関わっている医師、看護師も証言台に立つ予定です。

” 勝つまで闘う ”

**絶対に負けられません。**

**必ず勝利しましょう。**

応援よろしくおねがいします。

### 看護師パワハラ自死労災不支給裁判

2013年4月釧路市日赤病院に勤めていた看護師村山譲さんが自死したのは、職場でのパワハラが原因だったとして、両親が**国に労災認定**を求めた裁判。2018年7月から裁判がはじまり、今年で3年目、数々の証拠を集めようやく証人尋問にこぎつける。

